夢をかなえる
私になる



組合立 静岡県中部看護専門学校

Shizuoka Central District Cooperative Professional Training College of Nursing

令和 7 年度生
学校案内

優しい手
温かい心
科学の目

学校の沿革・特徴

組合立静岡県中部看護専門学校は、焼津市、藤枝市の二市で構成する志太広域事務組合が事業主体となり、さらに牧之原市、吉田町の一市一町で構成する榛原総合病院組合が事務委託により参加し、地域の看護職員の充実を目指して開校しました。

現代社会は、急速に進む少子高齢社会による人口構造の変化、労働者人口の減少に対応したSociety5.0、AI、DXなどの発展などにより大きく変化しています。また、現在は、新たな感染症が世界的に蔓延し、人々の健康の危機と急激な社会情勢の変化が起こっています。そのような変化の中で、保健･医療･福祉に求められる役割は更に大きくなっています。



現在、看護師には様々な場で生活する人々の健康状態に応じた状況判断力と多職種と連携、協働する対人関係の能力が求められています。そのため、看護基礎教育には、科学的根拠に基づく思考力と、対象者の意思を代弁し権利を守る高い倫理観を基にした看護実践力の育成が求められ、あわせて向上心をもって社会の変化に適応できる人材の育成が期待されています。

本校が地域の保健･医療･福祉の向上に寄与できる存在となるよう、実習施設でもある関連施設との協力体制の下、厳しくも温かな環境の中で学生の人間的成長と看護実践力を育む方針です。

組合立静岡県中部看護専門学校 学校長　友山　眞



時代が令和となり、度重なる大災害や目まぐるしく変わる世界情勢の中、日本は超高齢化社会を迎え、医療政策の重点は病院から施設へ、そして施設から在宅へと変革しています。老人福祉の役割も大きくなる中、中心的役割を果たすのは看護で、看護師の役割が大きくなっています。その一方でナイチンゲールの時代から変わることのない看護の存在意義はますます大きくなっています。

本校は、1990年（平成2年）4月に志太榛原地区における看護師不足の解消と看護教育の充実を目指して開校しました。本校は「優しい手」「温かい心」「科学の目」を校訓として、地域における保健･医療･福祉の広い分野で貢献できる、人間性豊かな看護師の育成を目指してきました。

現在まで約1,000人に上る卒業生を輩出し、その大部分は地域の藤枝市立総合病院、焼津市立総合病院、榛原総合病院等に勤務して活躍しており、地域に根ざした看護師養成機関としての役割を果しています。

本校は卒業生が勤務する上記公立病院を実習病院に持ち、各領域にわたって厳しく、かつ温かい講師、指導者のもと充実した講義および実習が行われています。この地域で看護師になるという強い気持ちを持った皆さんを心からお待ちしています。

教育理念

人間関係を通して豊かな感性を磨き、知識に基づいた看護実践力を身につけ、人間として自己成長し続ける主体的な看護学生を育てる。

教育目的

看護師に必要な基礎知識及び技術・態度を教授し、地域の保健医療福祉に貢献しうる、人間性豊かな人材を育成する。

教育目標

1　生命の尊厳と人格の尊重の理念に基づき、全ての人を包容できる人間性を養う。
2　看護を必要とする人々を総合的に理解し、看護の必要性を認識し、基礎的看護ができる能力を養う。
3　変化する社会と人々の健康の課題に関心をもち、社会のニーズに対応して、看護の役割が果たせる能力の基盤を身につける。
4　看護を科学的に思考し、看護の質向上と自己成長できる能力の基盤を身につける。
5　その人がその人らしく暮らせるように、多職種と連携・協働し、地域に貢献できる能力を養う。

アドミッションポリシー

教育方針の「優しい手」「温かい心」「科学の目」を校訓として、地域医療に貢献できる人間性豊かな看護師の育成を目指し、次のような学生を求めています。

1. 自らが看護職になろうとする強い意志がある人
2. 人を思いやり行動できる人
3. 他者の意見に耳を傾け、素直に自己を見つめられる人
4. 社会人としての責任を持ち、人との関係を大事にできる人
5. 疑問や課題に向かって主体的に考え、解決しようと努力できる人
6. 自己の心と体に関心を持ち、健康を保つ努力ができる人







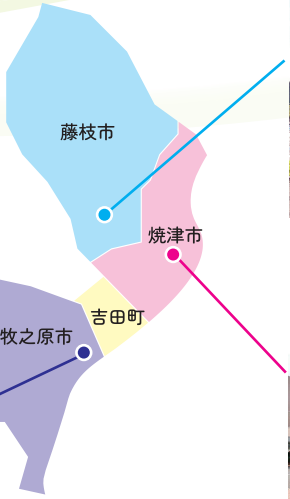



静岡県中部看護専門学校が選ばれる５つの理由

1 実習施設が充実！構成３病院と連携した支援体制

本校は、志太広域事務組合と榛原総合病院組合が、志太榛原の3つの病院の看護師の充実を目的として設立されています。

3病院から多くの先輩をはじめ、講師や指導者がおり、多くの優秀な人材を育成するための協力体制が整っています。




藤枝市立総合病院


榛原総合病院


焼津市立総合病院

2 看護師国家試験合格率100%！

（令和５年度卒業生）

国家試験への対策は、1年次より段階的･計画的に実施しています。講師による国家試験対策模試や外部の講師による補講や先輩からのアドバイス等を含め、学校全体で取り組んでいます。

3 学びのための支援制度が充実！

実習先である焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、榛原総合病院にて修学資金貸付制度があります。借用期間勤務による償還免除制度もあります。

その他、現役生向けには「高等教育の修学支援新制度」や社会人学生のための「専門実践教育訓練給付金制度」の対象校なので支援も充実しています。詳しくはお問い合わせください。

4 実習が就職につながる！構成３病院への就職サポート

志太榛原地区における看護師不足の解消と看護教育の充実を目的に設立された看護専門学校だからこそ、優秀な人材を確実に医療現場へ送り出せるよう、構成3病院とも連携し学生のサポートを行っています。独自の就職説明会を行ったり、働いている先輩からお話を伺う機会もあり、安心して就職することができます。

5 入学金０円！授業料も年間144,000円で安心※

焼津市と藤枝市が運営している志太広域事務組合と、吉田町と牧之原市が運営している榛原総合病院組合により設立されている公立の看護専門学校のため、各市町からの負担金により支えられているので、学費を低く抑えることができます。（※その他、教材代など別途費用がかかります。）





施　設　案　内

あなたの快適な学生生活をサポート！

レンガづくりのモダンな建物の中に、教室・各実習室・視聴覚室・講堂などが配置され、充実した学生生活を送るための施設が整っています。

最新のICT設備による教育で充実した授業

電子教科書を令和4年度から取り入れています。Wi-Fi環境も整備され、ノートパソコンも一人一台用意。シナリオシミュレーターや電子カルテなども導入されていますので、最新のICT教育を学ぶことができます。







実際の現場を想定した校内実習施設





看護実習室は看護の現場に近い設備を備えているため、実習病院や就職先で即戦力として現場で活かせる技術を磨けます。

自主学習にも、コミュニケーションにも自由に使えるフリースペース



図書室

一般書から専門書まで約6,000冊の蔵書を保有。BDやDVDなどの視聴もできます。平日は午後7時まで開放しており、学生が勉強している姿もあります。

学生ホール

授業の合間の友達とのコミュニケーションの場として利用できます。





テニスコート

看護実践力を育む多彩なカリキュラム

医療現場に近い設備がそろう最先端の実習施設と経験豊富な講師陣による多彩なカリキュラムで、看護師を目指す充実の学習環境を誇ります。



認定看護師が直接指導！

成人看護学Ⅲ

認定看護師を講師に迎え、手術後の観察、看護についてシミュレーションを通して学びます。



グループワークで協調性を高める

地域・在宅看護論Ⅰ

地域で暮らす人々を理解するとともに人々が支えあって生きることの大切さを学びます。グループワークで意見を出し合います。



成長発達を学ぶ

小児看護学Ⅰ

新生児のモデル人形を用いて、身体計測やバイタルサイン測定、抱っこの仕方やおむつ交換の技術演習を行います。

	1年次 看護の基礎を学ぶ	2年次 看護の専門的な知識・技術を学ぶ	3年次 看護師としての実践力を身につける
基礎分野	物理学 生物学 英語 表現法 情報リテラシー 情報演習 論理的思考 倫理学Ⅰ 総合人間学 人間関係論Ⅰ 社会学Ⅰ	人間関係論Ⅱ 社会学Ⅱ	倫理学Ⅱ
専門基礎分野	形態機能学総論 形態機能学Ⅰ～Ⅴ 生化学 栄養の基礎 病理学 病態生理治療論Ⅰ～Ⅴ 微生物学 薬理学の基礎 疾病予防	公衆衛生学 保健統計学 暮らしを守る法と制度 関係法規	総合医療論
専門分野	看護学概論Ⅰ～Ⅱ 看護方法Ⅰ～Ⅴ 地域･在宅看護論Ⅰ 成人看護学Ⅰ 老年看護学Ⅰ 臨地実習 基礎看護実習Ⅰ 地域･在宅看護実習Ⅰ	看護方法Ⅵ～Ⅷ 臨床判断Ⅰ～Ⅱ 地域･在宅看護論Ⅱ～Ⅵ 成人看護学Ⅱ～Ⅵ 老年看護学Ⅱ～Ⅳ 小児看護学Ⅰ～Ⅳ 母性看護学Ⅰ～Ⅳ 精神看護学Ⅰ～Ⅳ 臨地実習 基礎看護実習Ⅱ･Ⅲ 地域･在宅看護実習Ⅱ	臨床判断Ⅲ 成長する演習 医療安全と看護管理 国際看護と災害看護 看護研究 総合看護実践 臨地実習 地域･在宅看護実習Ⅲ 成人･老年看護実習Ⅰ･Ⅱ 小児看護実習 母性看護実習 精神看護実習 統合実習Ⅰ･Ⅱ

現役生からのメッセージ



Iさん

Q　なぜ、静岡県中部看護専門学校を選びましたか？

A　本校は3病院と連携し、その中でも地元の病院に就職しやすいと思ったからです。
オープンキャンパスで先輩方が優しくて学校の雰囲気も良く魅力的に感じました。

Q　入学してみてどうですか？

A　入学して最初は不安だったけど、先生や友達がいい人ばかりですぐに馴染むことができました。教材も電子テキストなので、タブレットでコンパクトに持ち運べて学習しやすい環境だと思います。

受験生へのMessage

Sさん：グループワークでは、新しい発見があったり、様々な視点から物事を考えたりすることができます。他学年とも交流が多く、先輩や先生方にも相談しやすいです。学校全体で仲が良く、とても楽しい生活を送れます！

Kさん：学生が主体となってつくり上げる行事もたくさんあるので、先輩たちとも仲良くなれてとても楽しめます！入学にむけて受験勉強がんばってください！

Yさん：今まで苦難をともにしてきた仲間とこれからも切磋琢磨し、努力と笑顔を忘れず、常に前向きに突き進んでいってください。応援しています！！

Mさん：受験勉強大変だと思うけど頑張ってください。一緒に学べることを楽しみにしています、絶対看護師になりましょう！！

Rさん：どんなに勉強しても不安になると思います。皆さんが今している努力は本当に素晴らしいことなので、自分のことを信じて夢に向かって頑張ってください。応援しています。



3年次のお二人に、本校についてお話を伺いました。



Kさん

3病院と連携しているため、実習を通して各病院の実際を見ることができ、就職後の働く自分が想像できる！

空き時間などに使用できるフリースペースも充実しているので、課題やテスト前の学習に集中して取り組むことができる！



Mさん

学校生活

【学内編】

1、２年次は講義や実習、３年次は実習が主体の学習となっています

時間割	月	火	水	木	金
１限 ８：45〜10：15	看護学概論Ⅰ	倫理学Ⅰ	成人看護学Ⅰ	看護方法Ⅱ 校内演習	形態機能学Ⅰ
２限 10：30〜12：00	地域在宅看護論Ⅰ	表現法	看護方法Ⅲ	看護方法Ⅱ 校内演習	物理学
３限 13：00〜14：30	社会学Ⅰ	病理学	情報リテラシー	病態生理治療論Ⅰ	看護方法Ⅳ
４限 14：45〜16：15	形態機能学Ⅲ	生化学	情報演習	薬理学の基礎	病態生理治療論Ⅱ

- 8：30 —— 登　　校
- 8：45 —— **授業（１限）病態生理治療論Ⅱ**

整形外科医師の講義。実際にギプスを巻いて骨折の大変さを体験。



- 10：15 —— 休み時間
- 10：30 —— **授業（２限）看護方法Ⅰ**

看護の基礎となる援助技術を学びます。写真は患者さんの環境を整える校内実習です。



- 12：00 —— 昼休み
- 13：00 —— **授業（３限）空コマ**

空き時間はテニスコートで仲間と一緒にリフレッシュ！



- 14：30 —— 休み時間
- 14：45 —— **授業（４限）看護学概論Ⅰ**

「看護とは何か」を追求するために、まずは自己や他者についての理解を深めていきます。

- 16：15 —— 清　掃
- 16：30 —— 放課後、グループワーク、個人学習（19：00まで校舎開放）

コミュニティ活動

１年次から３年次までの約10名からなる、コミュニティと呼ばれる学生自治会グループがあります。
全学生はコミュニティに所属し、学年の壁を越えて文化祭などの学校行事にも取り組みます。



先パイからの学習アドバイス



技術を伝授



国試を伝える会&3年生を送る会

年間行事予定

1年次 4月 入学式 / 新入生オリエンテーション / 健康診断 / 新入生歓迎スポーツ大会

5月 3病院説明会 / 交流会

9月 臨地実習（地域在宅Ⅰ） / 桂花祭 / 防災訓練

1月 臨地実習（基礎Ⅰ）

2年次 5月 健康診断 / 戴帽式 / 3病院説明会

7月 臨地実習（基礎Ⅱ）

9月 臨地実習（地域在宅Ⅱ）

【実習編】　充実した毎日を過ごしています



1年次 9月、 1月頃	地域･在宅看護実習Ⅰ、基礎看護実習Ⅰ
2年次 7月、9月、2月頃	地域･在宅看護実習Ⅱ、基礎看護実習Ⅱ、基礎看護実習Ⅲ
3年次 5月～11月頃	地域･在宅看護実習Ⅲ、成人･老年看護実習Ⅰ、成人･老年看護実習Ⅱ、小児看護実習、母性看護実習、精神看護実習、統合実習Ⅰ、統合実習Ⅱ

- 8：15 —— 実習病院（病棟）へ向かう
- 8：30 —— **申し送りに参加**
  病棟看護師と患者さんの情報を共有し、今日行う看護援助の計画を伝えます。
- 9：00 —— **受け持ち患者さんにあいさつ**
  コミュニケーションはあいさつから！患者さんとの信頼関係を築きます。
- 9：30 —— **看護の実践**
  患者さんの状態に合わせた看護を実践。校内実習で学んだ援助技術を活用します。
- 12：00 —— 昼休憩
- 13：00 —— **看護の実践**
- 15：00 —— **カンファレンス**
  グループメンバーと今日の看護実践を振り返り、よりよい看護を行えるように話し合います。
- 17：00 —— 実習終了（帰宅）





臨地実習に活かす看護技術演習







10月 桂花祭 / 防災訓練
2月 - 3年次 4月 臨地実習（基礎Ⅲ） / 健康診断 - 5月 3病院就職説明会 - 9月 各論実習 開始 / ケーススタディ発表会
11月 桂花祭 / 防災訓練 / 各論実習 終了
2月 統合実習 / 国家試験対策補講 / 国家試験
3月 三送会 / 卒業式



はばたく卒業生

本校の卒後生は、看護師としての経験を積み、**『なりたい自分の実現』**のために、キャリアアップしながら様々な場で活躍しています。

焼津市立総合病院



緩和ケア認定看護師

私が看護をする中で大切にしている事は、自分や家族にされていやなケアはしない、チームみんなで話し合う事、患者さん・家族を孤独にしないということです。私は看護師9年目のときに資格を取得しました。チーム医療には専門的知識を持つこと、他職種と連携するコミュニケーション力が必要です。これからも多くの仲間と共に頑張っていきたいと思います。（石井さん）



助産師　元看護教員

講義で助産師に出会い、実習で憧れ助産師になりました。元気な赤ちゃんが生まれた瞬間は助産師になってよかったと感じます。そして今、助産師の私に出会い、助産師となった新人と勤務しています。この奇跡の繋がりは助産師の素晴らしさであると思います。次に繋がる助産師が楽しみです。
（久保山さん）



災害看護認定看護師

救急看護に興味があり、入職当初から救急に行きたいと上司にも相談しました。目標のための勉強は多く苦労もしましたが、好きなことを勉強できる喜びも感じ、今現在にいたります。ただ一心に汗だくになって目の前の命を全力で救い、多くの命と向き合い、嘘のない患者さんの声を聴く。このことに日々心揺さぶられ、感動する毎日を送っています。
（田中さん）

榛原総合病院



病棟師長　元看護教員

平成8年に本校を卒業後、榛原総合病院に就職し28年目を迎えます。家族の理解・協力があり家庭と両立させ、看護師として充実した日々を過ごしています。また続ける中で看護教員も経験させていただきました。現在は看護のやりがいを感じ、師長として看護師の育成に力を入れています。看護の仕事は誇りをもってできる職業だと感じています。（櫻井さん）



病棟副主任　元看護教員

回復期リハビリ病棟では、医師・各種療法士・管理栄養士・社会福祉士等と連携し、患者様の状態を捉え関わっています。患者様が日々リハビリに励み、それぞれの目標に近づいていく姿に喜びとやりがいを感じています。本校の校訓である「優しい手・温かい心・科学の目」は私の看護の基礎となっています。（小林さん）

藤枝市立総合病院



手術室看護師

手術看護は手術の場だけでなく、術前・術後を含む周術期看護へと役割が拡大しています。質の高い手術医療を提供するために、手術室看護師は手術を行うチームの調整役を担っています。手術侵襲を最小限にし、二次的合併症を予防するため、日々看護を行っています。（浅野さん）



認知症看護認定看護師

経験を積んでいく中で自分のスキルアップを目指し、認知症看護認定看護師の資格を取得。高齢化が進む中、急性期病院に入院してくる患者様の治療だけでなく、その人らしさを大切に看護を提供していきたいと日々頑張っています。悩むこともありますが、周りの仲間に助けてもらいながら看護師として働き続けられています。（中村さん）



特定看護師

本校を卒業し、3年間脳神経外科・2年間語学留学・その後に再就職して2年半ICU、そして現在救命救急で働いています。集中治療や救急治療に携わる中で、看護師として医療の知識を踏まえた医師と、協力による患者にベストな看護を考え、提供することにやりがいを感じています。働く中で自分の看護感を見つけ出すことで働きがいのある看護師人生になるのではないでしょうか。一緒に働くことを楽しみにしています。（赤堀さん）



訪問看護師

私は訪問看護に携わり、急性期病院から退院し医療機器・処置のある患者、がん末期患者、乳幼児など幅広い支援をしています。また、人と人との関わりであり心を閉ざしている人・精神疾患・知的障害があり関わりが難しい患者さんや家族も多いです。根気強く関わることで患者が変化したときが、この仕事に誇りを持ちやりがいを感じる瞬間です。（藤井さん）

静岡県中部看護専門学校（本校）



本校卒業の看護教員

本校を卒業して臨床で経験を積んだ後教員となり母校に戻って来ました。現在5人の卒業生が教員として働いています。学生時代に学んだ看護の基礎と臨床での経験を生かして人間性豊かな看護師を育てていきます。

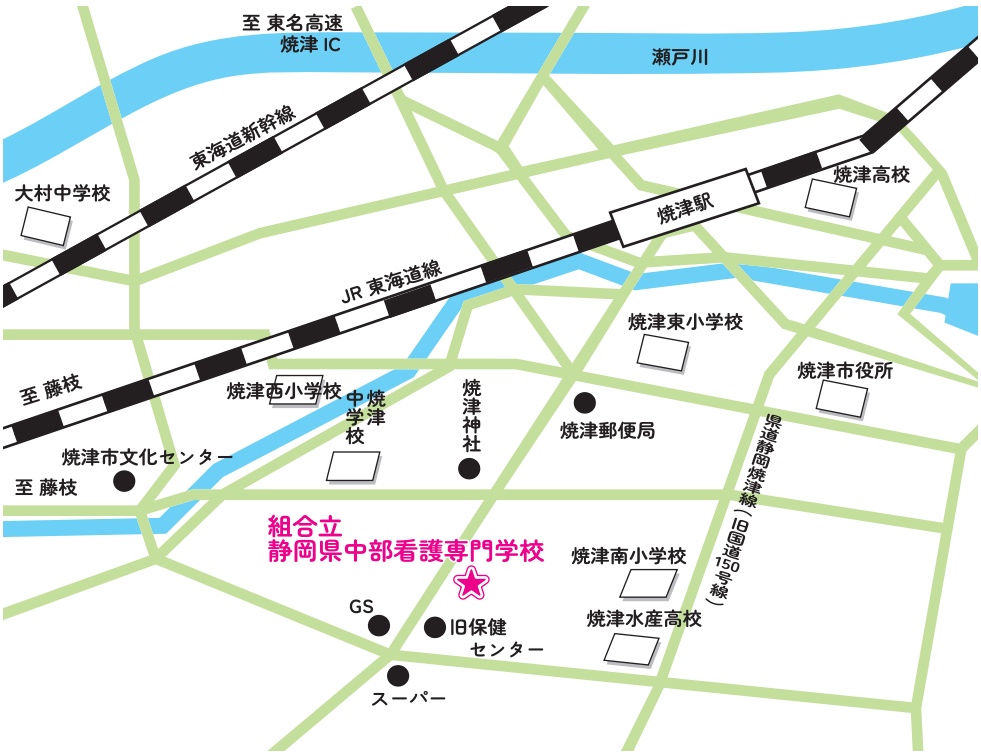
訪問看護・リハビリステーション寿丸



訪問看護師

訪問看護師となって約1年が経ちます。ご利用者様、ご家族が最も安らぐ場所で「こう生きたい」「こう生活したい」という意志を、最大限に尊重できる訪問看護にとてもやりがいを感じています。住み慣れた町で、利用者様やそのご家族に寄り添い、その方らしくいられるような看護が提供できるよう、日々精進していきます。（原さん）

MAP・アクセス





かんなちゃん



まもるくん

JR焼津駅南口より1.4km（徒歩約20分）
しずてつジャストラインバス焼津大島線「静岡県中部看護専門学校」下車（バス約５分）



優しい手　温かい心　科学の目

組合立 静岡県中部看護専門学校

Shizuoka Central District Cooperative Professional Training College of Nursing

看護学科　全日制　３年課程　定員１学年40名

https://www.chubu-kango.jp　静岡県中部看護専門学校 検索

〒425-0035 静岡県焼津市東小川1丁目6番地の9　TEL:054-629-4311